

■三田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第10期)計画策定について

1 三田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について

1. 趣旨

三田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(いきいき安心プラン 21)では、現行の第9期計画(令和6年度～令和8年度)に基づき、高齢者の生きがいづくり、介護予防、地域包括ケア、在宅医療・介護連携、介護サービス、認知症高齢者の支援等を推進しており、今回、第9期計画を見直し、第10期計画を策定します。

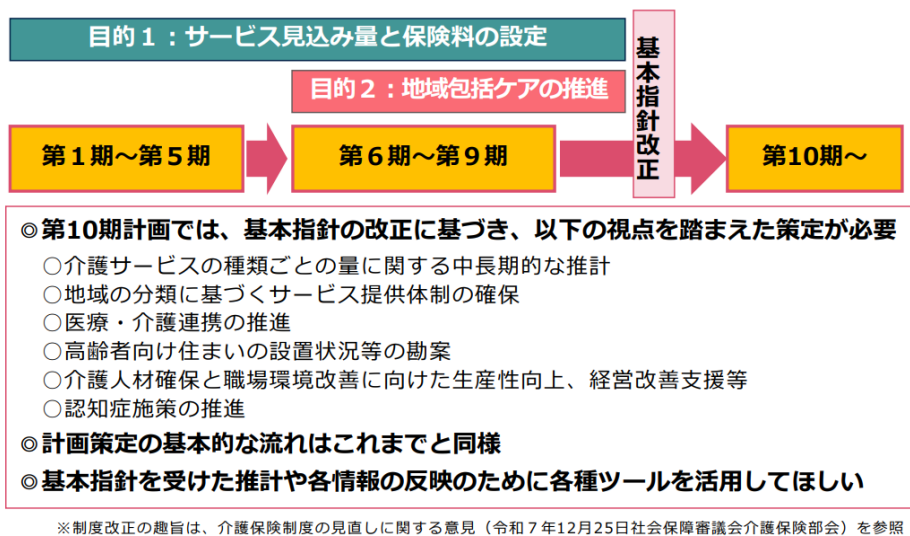
2. 計画期間

本計画の期間は、令和9～11年度(2027～2029年度)の3年間。
団塊ジュニアが65歳を迎える2040年、85歳以上の医療・介護ニーズを抱える人の増加等を見据え、地域ごとの推計人口等から導かれる介護需要に基づき、中・長期的な視点に立った施策の展開を図ります。



3. 計画の内容

- 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第10期)は国の基本指針に基づいて進めるとします。



- 介護保険法第117条及び老人福祉法第20条の8に基づく本計画では、介護保険給付の円滑な実施を包括した全ての高齢者の保健・福祉施策の方針として、主に次の内容を見直します。

- ① 各年度における種類ごとの介護サービス量の見込み
- ② 各年度における必要定員総数
- ③ 各年度における地域支援事業の量の見込み
- ④ 介護予防・重度化防止等の取組内容及び目標
- ⑤ 保険料の設定等
- ⑥ その他、高齢者の保健・福祉に関する事項

4. 今後の全体スケジュール

令和 8 年 6 月から計 5 回を予定している高齢者・介護審議会で審議を重ねた後に計画の骨子を策定し、令和 8 年 11 月中に答申を受け、パブリックコメント手続を経て、令和 9 年 3 月市議会定例会に議案上程の予定です(2 月中旬頃)。

5. その他(令和 7 年度の実施)

a 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について

1. 目的

本調査は、要介護状態になる前の高齢者の日常の生活状況や健康状態、社会参加の状況等を把握することによって、地域の課題を把握し、今後の高齢者保健福祉施策の参考にするるとともに、「三田市高齢者保健福祉計画・三田市介護保険事業計画」改定(計画期間:令和9～11年度)の基礎資料を目的として実施しました。

2. 調査対象・項目等

(1)調査対象者 市内在住の 65 歳以上の人(要介護 1～5の認定を受けている人は除く。)

(2)調 査 項 目 厚生労働省が示す必須項目 35 問、オプション項目 25 問、市独自項目 12 問

<第9期計画と第10期計画の調査項目比較>

			(第9期) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	(第10期) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
調査項目数			必須項目 35問 オプション項目 29問 市独自 8問 計72問	必須項目 35問 オプション項目 25問 市独自 12問 計72問
設 問 の 内 容	「リスクの発生状況」の把握	「虚弱」高齢者を把握する項目	・運動器の機能低下 ・低栄養の傾向 ・口腔機能の低下 ・閉じこもり傾向 ・認知機能の低下	
		その他	・IADL/転倒リスク	
	「社会資源」等の把握		・ボランティア等への参加頻度 ・たすけあいの状況 ・地域づくりへの参加意向 ・主観的幸福感 等	・ボランティア等への参加頻度 ・たすけあいの状況 ・地域づくりへの参加意向 ・ <u>就労の状況(新設)</u> ・主観的幸福感 等
	その他		・認知症にかかる相談窓口の認知度	
	市独自項目		・認知症について理解していること ・地域包括支援センターの認知度等 ・介護必要時の介護サービスの利用と住まい	・ <u>認知症観(新設)</u> ・地域包括支援センターの認知度等 ・介護必要時の介護サービスの利用と住まい

3. 調査結果

●介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 結果概要(資料2-1)

●介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 報告書 (資料2-2)のとおり

<調査の実施について>

調査種類	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
対象者	三田市に住む高齢者3,300人 (要介護認定を受けていない方、及び要支援1・2の方から無作為抽出)
実施期間	令和8年1月21日(水)から令和8年2月12日(木)
実施方法	郵送配布、郵送回収またはWeb回収(回収率向上のための礼状兼督促はがきを実施)
回収状況	配 布 数 : 3,300件 有効回収数 : 2,414件(郵送:2,075件、Web:339件) 有効回答率 : 73.2%

b 在宅介護実態調査について

1. 目的

本調査は、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的とし、「三田市高齢者保健福祉計画・三田市介護保険事業計画」改定(計画期間:令和9～11年度)の基礎資料を目的として実施しました。

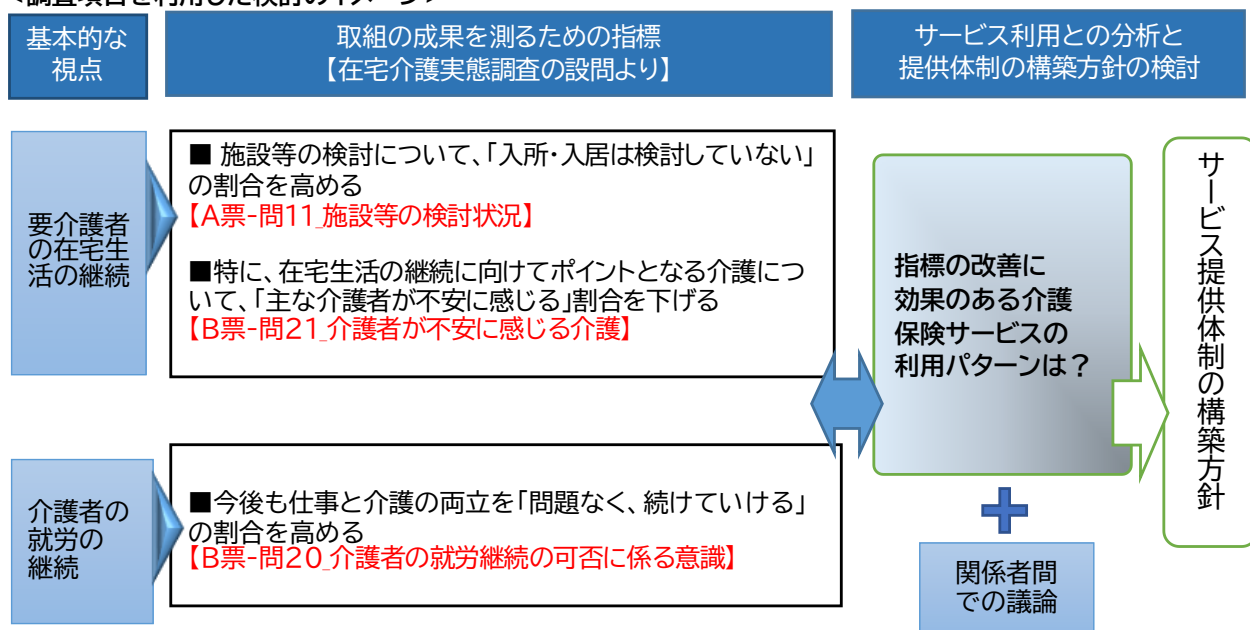
2. 調査対象・項目等

(1)調査対象者 市内在住の65歳以上で要支援・要介護認定を受けている人(施設入所者は除く)

(2)調査項目 厚生労働省が示す基本項目11問、オプション項目9問、市独自項目6問

A票:「基本事項について」、B票:「主な介護者について」

<調査項目を利用した検討のイメージ>



3. 調査結果

- 在宅介護実態調査 結果概要(資料3-1)
- 在宅介護実態調査 報告書 (資料3-2)のとお

<調査の実施について>

調査種類	在宅介護実態調査
対象者	三田市に住む高齢者1,200人 (要支援・要介護認定を受けている方から無作為抽出)
実施期間	令和8年1月21日(水)から令和8年2月12日(木)
実施方法	郵送配布、郵送回収またはWeb回収(回収率向上のための礼状兼督促はがきを実施)
回収状況	配布数 : 1,200件 有効回収数 : 742件(郵送:672件、Web:70件) 有効回答率 : 61.8%